

# 教えて 国際政策ぷろじえくと

## Q1. メンバーは何名くらいですか？

13名です。伊東理事長に担当理事としてサポート頂いています。

## Q2. 国際政策PJはどんなことをやっているんですか？

特許に関する国際会合(3極、5極、B+会合)に参加し、日本の産業界を代表した提言・意見発信を行っています。

例: グローバルDシエの機能に関する提唱(XML化、アラート機能、リーガルステータス、出願人名標準化、庁間ドキュメント共有)、記載要件の実体審査の調和の提言、図面フォーマット統一化の提言、環境関連検索式の公開の提言、特許法実体的な調和案の提言(3極ユーザ団体連携)等多数発信

## Q3. 3極、5極ってどこのこと？

3極: 日米欧(JPO、USPTO、EPO)、5極: 十韓、中(KIPO、CNIPA)です。  
ユーザ団体は、JIPA、IPO & AIPLA、Business Europe、KINPA、PPACです。

## Q4. 今ホットな話題は何ですか？

ジパ新聞(下段ポスター)をご覧ください。

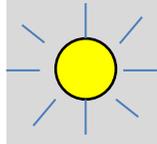
## Q5. 活動の中で大変なことは？

各国のユーザ団体と合意形成をしながら3庁、5庁を説得して進める必要があることです。大きい課題程、マイルストーンをしっかりと設定しないと議論が進まないことがよくあります。

## Q4. もっと詳しくIP5のことを知りたいのですが？

実は、IP5の活動を紹介するHPがあります！ <https://www.fiveipoffices.org/about>





明日の知財は明るい

GD(グローバルドシエ)の優先5項目について... 失われたいように、慎重にクローズ条件が設定されるように対応する必要がある。また、クローズ後も、ユーザーの意見・要望が受け付けられるように片側の受け入れ体制の構築が欠かせない。

# GD優先5項目がクローズ!?

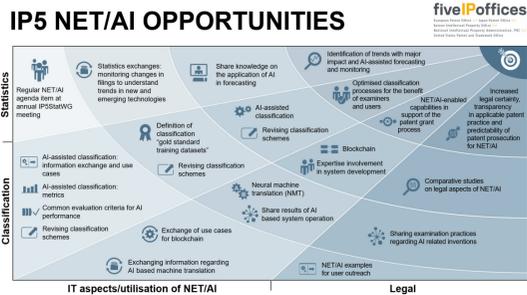
- ・庁データのXML化
- ・アラート機能
- ・リーガルステータスの表示
- ・出願人名標準化
- ・庁間ドキュメント共有

産業界ニーズとして提言【優先5項目】

# 譲渡書、図面様式統一提案が採択!

## JIPA提案、審査基準の比較が功を奏して始動

近年のM&A、事業再編などの動きが加速する中、特許の権利譲渡も頻繁に発生している。各国毎に異なる譲渡手続きの調和を目指し、ユーザー団体の提案がなされた。また、JIPAから作業負担の削減に向け、図面様式の統一が提案された。IP5では、これらの論点を5庁の枠組みで検討することを正式に採用し、ステップバイステップで検討が進められることとなった。



### AIロードマップ

知財は環境に役立つ IP5にて、「SDGs達成に向け、知財の役割」について、庁・ユーザー双方より現状取組の情報共有や意見交換が行われた。JIPAからは、環境技術は独占されるのではなく、広く共有されるべきで、知財をライセンスすること、SDGsを推進すべきであること、そしてJIPA Greenシンポジウムを昨年開催し、WIPOしたことが報告された。

### 知財は環境に役立つ

# IP5ユーザ参加10周年



まず今回会議が五庁との協働10周年であることを祝し、各庁及び各ユーザー団体の代表者によるコメントを編集した記念ビデオが披露された。続いて過去10年の庁ユーザ協力の成果(GD、PPH他)の振り返りが行われ、庁ユーザ間の協力の重要性が改めて確認された。

# <3極、B+会合>

## 知財は経済にプラスの影響?



知財は経済にプラスの影響を及ぼす。その理由は、知財の活用が、産業の発展に大きく寄与しているからだ。特に、デジタル技術の進歩により、知財の価値はますます高まっている。これは、経済全体の成長を促進し、雇用を創出する上で重要な役割を果たしている。

## 知財集約産業レポート紹介



このレポートは、知財が経済に与える影響を詳しく分析しています。特に、デジタル技術の進歩が、知財の価値を高め、経済成長を促進していることが示されています。また、知財の活用が、企業の競争力を高め、雇用を創出する上で重要な役割を果たしていることも強調されています。

前日に産業界の共同提言の会合を開催し、議論を行いました。この機会に、知財の重要性について話し合い、今後の取り組みについて意見を交わしました。

# コロナ後初の3極対面会合



やはり対面会議は白熱する。歴史が動く場を感じる。

米国のソーラー、食品、AIなどの分野で、知財の活用が重要な役割を果たしている。特に、デジタル技術の進歩により、知財の価値はますます高まっている。これは、経済全体の成長を促進し、雇用を創出する上で重要な役割を果たしている。

# JIPA、環境技術の特許検索式開示提案

GXTI	環境技術	特許検索	開示
gxA	再生エネルギー	特許検索	開示
gxB	人工知能・機械学習	特許検索	開示
gxC	電気・電子	特許検索	開示
gxD	再生エネルギー・CO2削減	特許検索	開示
gxE	国家機密及び国防・防衛・民生	特許検索	開示

JIPAは、環境技術の特許検索式を開示する提案を行った。これは、環境技術の発展を促進し、雇用を創出する上で重要な役割を果たしている。また、知財の活用が、企業の競争力を高め、雇用を創出する上で重要な役割を果たしていることも強調されています。

# 特許法の実体調和は実現できるか?

- ・グレースピリオド
- ・先使用权
- ・自己衝突

3極のユーザー団体は、特許法の実体的な調和を求め、B+会合で紹介した。これにより、調和の検討がスタートすることとなった。また、知財の活用が、企業の競争力を高め、雇用を創出する上で重要な役割を果たしていることも強調されています。

### 調和に向けた主な論点

【広告】国際政策PJメンバー募集中~世界に羽ばたけ熱い同志